



石榴

ざくろ

H29.12.8

No.155

柏市立土中学校

編集・発行

04-7172-4809

寒い日が続きます

12月に入ってから最高気温が15℃を下回る天気が続いていますね。ストーブが使用可能になりました。教室を温めてくれるという便利な反面、使い方を誤ると大きな事故につながってしまいます。美化委員を中心にクラス全員でストーブの使い方に気をつけていきましょう。また、ストーブをつけた際は、換気のために教室の四隅は必ず開けること。ただし、ドアを開けておくのは寒いので、上の窓を開けるなど工夫して換気を行えると良いですね。換気をすることはインフルエンザやノロウイルスなどのウイルス感染の予防にもなります。受験を控える3年生のためにも、学校だけでなく、家でも換気を習慣づけて学校全体で予防ができると思います。生徒だけで扱わない等、ルールを必ず守って下さい。

寒さの軽減のために中に着込む人がいます。服で体温を調節することはとても良いことですが、中に着るはずの服のまま生活をしている人を見かけます。移動教室にマフラーや手袋を持ち込む生徒もいます。ポケットに手を突っ込んで歩く生徒もいます。冬本番はこれからです。寒さでだらしないように注意しあう土中生の姿を期待しています。

◆部活動の様子

吹奏楽部 部活動の時間が短いので、自分で時間を見つけて、練習を進めていきましょう。

女子テニス部 寒ければ、人より多く動くこと。ボールを打っていない時間も大切に出来る人になりましょう。

男子テニス部 勝つ意識を高く持ちましょう。

男子バスケ部 練習は試合のように、試合は練習のように。勝負の日は近づいています。

女子バスケ部 冬季東葛大会の相手も決まり意識が高まっています。相手に勝つためには自分たちに勝つことが大切です。

バドミントン部 週末は豊四季中学校との練習試合です。多くの収穫があるよう、目標をもって臨みましょう。

バレー部 本格的に寒くなってきました。寒いと怪我をしやすくなります。しっかりと柔軟やストレッチをして、体を温めてからボールを触るようにしましょう。

卓球部 1年生大会まで3週間を切りました。2年生は1年生に持っているものを託しましょう。1年生を勝たせるのは2年生の力です。1年生は、そのすべてを吸収し、精一杯練習しましょう！

陸上部 朝練習に全力を注ごう！「反復練習」が続きます。基本を常に大切にしましょう。

野球部 10日(日)高柳中と合同練習。テキパキ行動してたくさん吸収しよう。

美術部 篆刻のデザインを描き始めました。今回は初挑戦なので、各自の名前を彫ります。年賀状作成に間に合わせよう！

◆振り返って

○朝学校に来ると落ち葉を掃いている部活動があります。また昼休みにも美化委員会を中心に落ち葉を掃いています。自分たちが生活する学校を綺麗にしようとするその姿は、当たり前のことではありません。感謝の気持ちを忘れず、見かけたら「ありがとう」の一言をそっと添えましょう。

●今週伊賀殿の交差点付近で不審者が目撃されたとの情報がありました。集団下校を心がけて下さい。また塾等から帰る際にも、十分に気をつけましょう。

●みなさんマナーエリア、忘れていませんか？最近職員室前が騒がしいです。基本的には職員室前の通行のルールに従い、静かに移動しましょう。

●校内で走っている人を見かけます。思わぬ衝突から新たな出会いが！いいえ、危険です。走らないように。

★まいしゅう1冊(第72回)

「祖国とは国語」

作：藤原 正彦

国家の根幹は、国語教育にかかっている。国語は、論理を育み、情緒を培い、すべての知的活動・教養の支えとなる読書する力を生む。

ものごとを考えるとき、独り言として口に出すか出さないかはともかく、頭の中では言語を用いて考えを整理している。たとえば、好きな人を思うとき、「好感を抱く」「ときめく」「ほのかに想う」「陰ながら慕う」「想いを寄せる」「好き」「惚れる」「一目惚れ」「べた惚れ」「愛する」「恋する」「片思い」「恋い焦がれる」「身を焦がす」「恋煩い」「初恋」など様々な語彙で思考や情緒をいったん整理し、そこから再び思考や情緒を進めている。これらのうち「好き」という語彙しか持ち合わせがないとしたら、情緒自身がよほどひだのない直線的なものになる。人間はその語彙を大きく越えて考えたり感じたりすることはない。

数学は論理的思考を学ぶ。しかし、国語がないことには情報が少なく深く考えられないのでは、と思われた本でした。

国語の授業に対する考え方や取り組む目的を考えさせられる内容になっています。この本を読んで再度、国語の授業を受けたくくなりました。

宇佐美 裕介

編集後記

学校の裏山にある紅葉が綺麗です。紅葉はなぜ紅葉するのでしょうか？そもそも、紅葉を紅葉と書くのはきっと、紅葉を紅葉として良いほどに紅葉の紅葉がきれいだからかもしれませんね。(読めましたか?)

